今月の旅人 こえちゃん

2026円の旅

2026.6

GO TO TRIP

鏡は特別で大切なモノだった!?

奈良に眠る鏡を追いかけてウォーキング

私たちの生活に欠かせない鏡は、紀元前のずっと昔から世界で使われていた。姿を映し、光を反射する神秘的なものとして、祭祀や魔除けなどの儀式に用いられ、また権力の象徴に珍重された。古代日本では弥生時代から、金属を磨いて作る「銅鏡」が主に使われたそう。

📷 鏡作坐天照御魂神社

2,026円の旅ルール

その1：所持金は2,026円（交通費込み）

その2：発着は奈良県内の駅に限る

その3：車での移動は×（ただし公共交通機関は○）

近鉄田原本駅 START

17分

1 鏡作坐天照御魂神社（かがみつくりにますあまてるみたまじんじゃ）

残金 10円 / 2,016円

1800年の歴史ある神社。かつて鏡類を製作鋳造していた鏡作部がこの一帯に住んでいたそう。鏡・ガラスなどを扱う職や美容師の方々がお参りに来るという、鏡の聖地！　己を写し、自分磨きの心を整えるために参拝★

住・磯城郡田原本町八尾816
TEL・0744-32-2965　P・あり

第10代崇神天皇のころ、歴代の天皇に継承されてきた三種の神器のうち「八咫鏡（やたのかがみ）」を伊勢に祀るため、代わりに宮中で祀る鏡をこの辺りで作ったとか。社伝によると、その時に試作した鏡を御神体（天照国照日子火明命（あまてるくにてるひこほあかりのみこと））として当社に祀られたとされる（こちらは誰も見ることができない）。

これはレプリカ。すごく巧妙〜〜！

3世紀後半頃に作られ、代々継承してきた非公開の御神宝「三神二獣鏡（さんしんにじゅうきょう）」を、本殿御屋根替え事業完了までに数回、実物を公開！　次は夏頃予定なので、必見だね♪

拝殿の中に祀られているのは、一説に「八咫鏡」の同型とも言われる福岡県で出土した国宝「内行花文八葉鏡（ないこうかもんはちようきょう）」の再現品。宮司さんがいる場合には近くで見ることができるよ！

「内行花文八葉鏡」を織り込んだ「匠守」1,000円

本殿御屋根替え奉賛記念の特別朱印帳（数量限定）5,000円

17分

運賃 300円 / 残金 1,716円

近鉄田原本駅

5分

畝傍御陵前駅

2 奈良県立 橿原考古学研究所附属博物館

奈良県内様々な遺跡から出土した貴重な資料を展示。出土された国宝や装飾品・生活用品はもちろん、いろいろな時代の鏡がたくさん並べられ、それらのほとんどが実物！！　見ごたえある博物館だよ。お土産品の販売もあり♪

住・橿原市畝傍町50-2　TEL・0744-24-1185
時・9：00〜17：00（入館は16：30まで）
¥・大人400円、大学生300円　詳しくはHPへ
※高校生以下・65歳以上平日無料（証明書提示）
★特別展会期中は観覧料　大人1,000円、大学生450円
休・月曜
P・あり

ホームページ

入館料 400円 / 残金 1,316円

★現在開催中〈4/18（土）〜6/14（日）〉
令和8年度春季特別展
「葬る―弥生人は墓に何を託したか？―」

14分

運賃 290円 / 残金 1,026円

飛鳥大仏（バス停）　橿原神宮駅東口（バス停）

22分

3 古書カフェ 星のコル

残金 400円 / 626円

昔懐かしい古民家に、歴史本や漫画がずらりと並ぶカフェで一服。落ち着いた空間と店主の雰囲気が和やかで、あっという間に時間が過ぎた。本はすべて購入OK。

住・高市郡明日香村飛鳥695
時・11：30〜17：00
休・火〜木曜
P・なし

2分

庶民の食事 700円

小倉あんトースト

飛鳥時代の『庶民の食事』『貴族の食事』なども食べられるよ♪

2分

なんとか持ち上げられた！

4 飛鳥坐神社（あすかにいますじんじゃ）

残金 10円 / 616円

1768年に製造されたこちらの鏡は直径122cm、重量260kg、昨年日本最大の青銅鏡であると判明！江戸時代の高度な技術が素晴らしい。伊勢から運（はこ）び着いたといわれる大神鏡はどうやって運ばれたのか、思いを巡らすと楽しいな♪

住・高市郡明日香村飛鳥708
TEL・0744-54-2071　P・あり
★飛鳥坐神社の「おんだ祭」は奇祭！参拝者の尻をたたいたり夫婦和合のユーモラスな儀式があったり!?

国内最大級の青銅鏡！

★大神鏡は現在再建中の参集殿「鏡の間」にお祀り予定。間近で見ることができるのは、9月予定の竣工式まで。今がチャンス！

麗糸守　2,800円

刺繍御朱印「繍の鏡」1,000円

★男性は左手、女性は右手で石を持ち上げられると幸せがつかめる「力石」

22分

5 亀石

亀のような形の岩。いくつか言い伝えは残るが、深くは謎とされるミステリーストーン。

住・高市郡明日香村川原108
P・なし
過去の旅で紹介！「ミステリアス・ストーンを探せ！」

18分

6 高松塚古墳

1972年に石室から極彩色壁画が発見され、全国から大注目された7〜8世紀の古墳。出土した中国製の「海獣葡萄鏡（かいじゅうぶどうきょう）」は重要文化財に指定。隣接の高松塚壁画館でレプリカが展示されているよ。

住・高市郡明日香村平田444
P・あり

22分

7 キトラ古墳壁画体験館 四神の館（しじん やかた）

1983年に石室から全国2例目となる極彩色壁画が発見された。地階展示室では石室模型などを展示、1階は保存のために石室から取り出された壁画の実物が安置されている。年に数回、期間限定で本物の壁画が公開されるから要チェック♪

住・高市郡明日香村阿部山67
TEL・0744-54-5105
時・9：30〜17：00（12月〜2月は16：30閉館）
休・2、4、7、11月の第2月曜（祝日の場合は翌日）
¥・入館無料　P・あり

別館 鏡づくり体験

体験料 600円 / 残金 16円

★体験は土・日・祝（要予約）
¥・海獣葡萄鏡　小600円、大1,500円　★勾玉づくりなど他のプログラムあり

高松塚古墳から出土した海獣葡萄鏡のレプリカを作ったよ！金属を溶かして鋳造し、やすりで磨いて磨いて…おお！　映った〜！！これは大人も子どもも楽しめそう♪

15分

旅を終えて　近鉄壺阪山駅 GOAL

気候が良くてたくさん歩きました。「明日香周遊バス1日フリー乗車券」を利用してぐるっと散策しても楽しそう♪　鏡をのぞくと左右反転しているけど、上下反転はしていない。う〜んまだまだ謎は深い！